

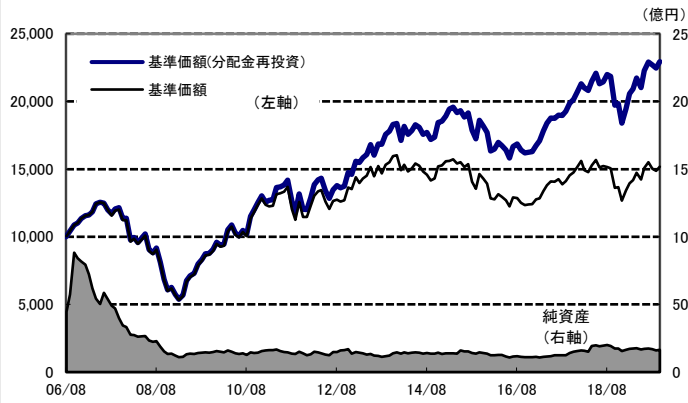


### 運用実績

2019年10月31日 現在

#### 運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

基準価額※ 15,187 円

※分配金控除後

純資産総額 16.4億円

#### 騰落率

期間	ファンド
1ヵ月	2.1%
3ヵ月	0.2%
6ヵ月	5.6%
1年	16.3%
3年	41.7%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 129.4%

設定来累計 5,830 円

設定来=2006年8月28日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。  
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

- 信託設定日 2006年8月28日
- 信託期間 2021年8月23日まで
- 決算日 原則2月、8月の各22日  
(同日が休業日の場合は翌営業日)

#### 分配金(1万円当たり、課税前)の推移

2019年8月	350 円
2019年2月	250 円
2018年8月	450 円
2018年2月	450 円
2017年8月	350 円

### 資産内容

2019年10月31日 現在

#### 国・地域別配分

国・地域	純資産比
アメリカ	43.2%
フランス	31.7%
スイス	4.9%
ドイツ	4.3%
日本	4.0%
その他の国・地域	11.2%
その他の資産	0.8%
合計(※)	100.0%

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。  
※先物の建玉がある場合は、合計欄を表示していません。

#### 通貨別配分

通貨	実質通貨比率
日本・円	97.0%
その他の通貨	3.0%

・実質通貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

#### 業種別配分

業種	純資産比
耐久消費財・アパレル	31.8%
食品・飲料・タバコ	16.9%
消費者サービス	13.7%
家庭用品・パーソナル用品	13.3%
ソフトウェア・サービス	4.9%
その他の業種	18.6%
その他の資産	0.8%
合計	100.0%

### 組入上位10銘柄

2019年10月31日 現在

銘柄	業種	国・地域	純資産比
PERNOD RICARD SA	食品・飲料・タバコ	フランス	5.6%
NIKE INC-B	耐久消費財・アパレル	アメリカ	5.4%
LOREAL-ORD	家庭用品・パーソナル用品	フランス	5.2%
VISA INC-CLASS A SHARES	ソフトウェア・サービス	アメリカ	4.9%
AMERICAN EXPRESS CO	各種金融	アメリカ	4.7%
ESSILORLUXOTTICA	耐久消費財・アパレル	フランス	4.2%
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUITTON SE	耐久消費財・アパレル	フランス	4.0%
資生堂	家庭用品・パーソナル用品	日本	4.0%
MARRIOTT INTERNATIONAL-CLA	消費者サービス	アメリカ	3.8%
APPLE INC	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	アメリカ	3.4%
合計			45.2%

組入銘柄数 : 42 銘柄

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。  
・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

### ◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
一般社団法人投資信託協会会員 / 一般社団法人日本投資顧問業協会会員  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

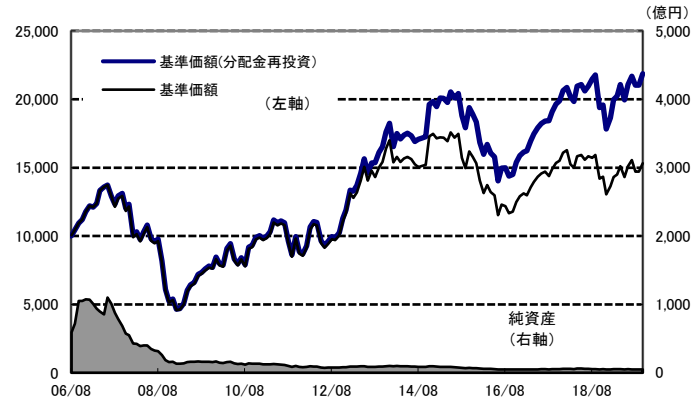


### 運用実績

2019年10月31日 現在

#### 運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

基準価額※ 15,305 円

※分配金控除後

純資産総額 48.4億円

#### 騰落率

期間	ファンド
1カ月	4.0%
3カ月	0.8%
6カ月	3.8%
1年	12.8%
3年	50.8%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 118.7%

設定来累計 5,270 円

設定来=2006年8月28日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

- 信託設定日 2006年8月28日
- 信託期間 2021年8月23日まで
- 決算日 原則2月、8月の各22日(同日が休業日の場合は翌営業日)

#### 分配金(1万円当たり、課税前)の推移

2019年8月	350 円
2019年2月	300 円
2018年8月	500 円
2018年2月	500 円
2017年8月	350 円

### 資産内容

2019年10月31日 現在

#### 国・地域別配分

国・地域	純資産比
アメリカ	43.1%
フランス	31.6%
スイス	4.9%
ドイツ	4.2%
日本	4.0%
その他の国・地域	11.1%
その他の資産	1.0%
合計(※)	100.0%

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。  
※先物の建玉がある場合は、合計欄を表示していません。

#### 通貨別配分

通貨	実質通貨比率
アメリカ・ドル	44.5%
ユーロ	40.8%
スイス・フラン	4.9%
日本・円	4.5%
イギリス・ポンド	3.0%
その他の通貨	2.4%

・実質通貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

#### 業種別配分

業種	純資産比
耐久消費財・アパレル	31.7%
食品・飲料・タバコ	16.9%
消費者サービス	13.6%
家庭用品・パーソナル用品	13.3%
ソフトウェア・サービス	4.9%
その他の業種	18.6%
その他の資産	1.0%
合計	100.0%

### 組入上位10銘柄

2019年10月31日 現在

銘柄	業種	国・地域	純資産比
PERNOD RICARD SA	食品・飲料・タバコ	フランス	5.6%
NIKE INC-B	耐久消費財・アパレル	アメリカ	5.4%
LOREAL-ORD	家庭用品・パーソナル用品	フランス	5.2%
VISA INC-CLASS A SHARES	ソフトウェア・サービス	アメリカ	4.9%
AMERICAN EXPRESS CO	各種金融	アメリカ	4.6%
ESSILORLUXOTTICA	耐久消費財・アパレル	フランス	4.2%
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUITTON SE	耐久消費財・アパレル	フランス	4.0%
資生堂	家庭用品・パーソナル用品	日本	4.0%
MARRIOTT INTERNATIONAL-CLA	消費者サービス	アメリカ	3.8%
APPLE INC	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	アメリカ	3.4%
	合計		45.1%

組入銘柄数: 42 銘柄

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。  
・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

### ◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
一般社団法人投資信託協会会員 / 一般社団法人日本投資顧問業協会会員  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



ファンドの特色

- 信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。
- 世界のプレミアム・ブランド企業の株式を実質的な主要投資対象\*とします。

※「実質的な主要投資対象」とは、「野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。

プレミアム・ブランド企業とは

プレミアム・ブランド企業とは、流行を創造するデザインや最高品質などに基づくブランド力により、消費者に幸福感、優越感などの感情をもたらすことができる商品・サービス(プレミアム・ブランド商品・サービス)を提供している企業を指します。  
プレミアム・ブランドは、選ばれた企業のみが有するブランド力であり、一般的にプレミアム・ブランド商品・サービスは高価格でも消費者に受け入れられています。

- ボトムアップ・アプローチによる銘柄選別を行ないます。
- 株式の実質組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。ただし、市場動向等により弾力的に変更を行なう場合があります。
- 「Aコース」は原則として為替ヘッジを行ない、「Bコース」は原則として為替ヘッジを行ないません。
- ファンドは「野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド」を通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。
- 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングができます。
- マザーファンドの運用にあたっては、ピクテ・アセット・マネジメント・リミテッド、ピクテ・アセット・マネジメント・エス・エイおよびピクテ投資顧問株式会社に、運用の指図に関する権限の一部を委託します。
- 原則、毎年2月および8月の22日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。  
分配金額は、分配対象額の範囲内で、基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。

\* 委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。  
資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

投資リスク

各ファンドは、株式等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。  
したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。  
※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 2021年8月23日まで(2006年8月28日設定)
- 決算日および収益分配 年2回の決算時(原則2月および8月の22日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 1万口以上10口単位(当初元本1口=1円) または1万円以上10円単位  
(ご購入コースには、分配金を受取る一般コースと、分配金が再投資される自動けいぞく投資コースがあります。原則、ご購入後にご購入コースの変更はできません。)  
※お取扱いは、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- スwitching 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングが可能です。  
※販売会社によっては、スイッチングのお取扱いは行わない場合があります。
- お申込不可日 販売会社の営業日であっても、申込日当日が、下記のいずれかの休業日に該当する場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。  
・ロンドン証券取引所 ・ジュネーブの銀行
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.3%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 <スイッチング時> 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 * 詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.87%(税抜年1.70%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
◆その他の費用・手数料	組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額 (ご換金時、スイッチングを含む)	1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。  
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

＜分配金に関する留意点＞

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。
- 投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり幅が小さかった場合も同様です。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。  
**野村アセットマネジメント株式会社**  
★サポートダイヤル★ 0120-753104 (フリーダイヤル)  
<受付時間> 営業日の午前9時～午後5時  
★インターネットホームページ★ <http://www.nomura-am.co.jp/>

<委託会社> **野村アセットマネジメント株式会社**  
[ファンドの運用の指図を行なう者]  
<受託会社> **三井住友信託銀行株式会社**  
[ファンドの財産の保管および管理を行なう者]

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
一般社団法人投資信託協会会員 / 一般社団法人日本投資顧問業協会会員  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員





## 先月の投資環境

○米国株式市場は上旬、9月の米ISM製造業景気指数が市場予想に反して一段と低下したことなどから米景気の先行きへの懸念が強まり、下落して始まりました。しかし中旬には、米中貿易協議で部分合意に達したことや、米企業の7-9月期決算が堅調な滑り出しとなったことなどを背景に持ち直しました。下旬に入っても、米中貿易交渉の進展期待や市場予想以上の米企業決算などを受け上昇基調となり、月間でも上昇となりました。

○欧州株式市場は上旬、9月の米ISM製造業景気指数やユーロ圏製造業PMI(購買担当者景気指数)の一段の低下を受けて世界景気減速への警戒感が広がる中、下落して始まりました。しかし中旬には、米中貿易協議で部分合意に達したことや、英国とEU(欧州連合)が離脱案で合意するとの期待を背景に持ち直しました。下旬には、ECB(欧州中央銀行)の金融緩和継続の確認や英国のEU離脱延期の合意を受けて上昇し、月間でも上昇となりました。

○MSCI世界株式指数・一般消費財・サービスセクター(現地通貨ベース、配当含まず)※の月間騰落率は2.59%の上昇となりました。プレミアム・ブランド企業の直近決算動向では、一部企業に香港のデモの影響がみられたものの、おおむね良好な内容が示されました。主な決算発表企業としては、決済ネットワーク大手のビザ(米国)が、クレジットカードとデビットカードの利用額拡大を背景に好決算を発表しました。また、化粧品大手のロレアル(フランス)では既存店売上高が市場予想を上回ったほか、アジア太平洋地域やスキンケア部門、eコマース(電子商取引)部門などが引き続き好調な結果となりました。

○M&A(企業の合併・買収)の動きとしては、LVMH モエヘネシー・ルイヴィトン(フランス)が米高級宝飾品大手企業に対し、約145億ドルでの買収を提案しました。

※MSCI世界株式指数の著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

## 先月の運用経過

(運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。)

○月間の基準価額騰落率(分配金再投資)は、Aコースが2.09%、Bコースが4.02%それぞれ上昇しました。

○組入上位銘柄のうち株価上昇率が大きかった主な銘柄は、アップル(米国)、LVMH モエヘネシー・ルイヴィトン、マリオット・インターナショナル(米国)などでした。

○主な売買では、世界的なホテルやリゾート施設の所有・運営を行なう米国の持株会社株を新規に買い付けたほか、登山用のスポーツウェアなどを手がけるイタリア企業株などを買い増しました。一方、バリュエーション(投資価値評価)の観点などから、ロレアルやドイツのスポーツ用品メーカー株などの一部売却を行ないました。

## 今後の運用方針 (2019年10月31日 現在)

(以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。)

○足元では、これまで市場全体を覆っていた米中通商問題や英国のEU離脱問題などが、徐々に落ち着きを見せ始めており、差別化された製品やサービス、ワンランク上の経験、より質の高いライフスタイルをもたらすようなプレミアム・ブランド企業への注目がされ易い局面を迎えるものと期待しております。

○当ファンドは、プレミアム・ブランド企業の中でも、引き続き良好なファンダメンタルズ(基礎的条件)を有し、困難な環境においても、持続的に売上・利益を拡大していけるような企業に注目しています。具体的には、強力なブランド力を確立して価格支配力を有している企業、健全な財務基盤を有し、キャッシュ・フロー(現金収支)の創出力が高い企業、持続的な成長が可能な企業、より幅広い地域で事業展開している企業などに注目します。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

### 組入上位10銘柄の解説

(2019年10月31日 現在)

	銘柄	組入銘柄解説
1	Pernod-Ricard ペルノ・リカール	アルコール飲料メーカー。ワイン、ビター、ウイスキー、蒸留酒、リキュール、コニャック、ブランデー、ホワイトスピリット、ラム酒を生産し、世界で製品を販売する。
2	Nike Inc-B ナイキ	スポーツ用品会社。男性、女性、子供向けに、スポーツ用の靴、衣料、機器、アクセサリーのデザイン、開発、販売を手掛ける。
3	L'Oreal-ORD ロレアル	化粧品メーカー。主な製品は、マスカラ、リップグロス、ファンデーション、アイシャドウ、化粧下地、マニキュア、口紅、フェイスパウダー、頬紅、およびコンシーラーのほか、スキンケア、ヘアケア、およびボディケア製品。世界各地で事業を展開。
4	VISA Inc-Class A Shares ビザ	クレジットカード会社。小売り電子決済ネットワークの運営、国際的な金融サービスの提供に従事。金融機関、販売業者、消費者、企業、政府機関などが相互に行なう決済ネットワークやデータ転送サービスを通じて、国際的な商取引を提供する。
5	American Express Company アメリカン・エクスプレス	クレジットカード会社。資金決済と旅行業を手掛ける。世界の個人顧客と企業向けにクレジットカードと旅行関連サービスを提供する。
6	EssilorLuxottica エシロールルックスオティカ	アイウェアメーカー。レンズおよびその他のケア製品を提供する。フランスで事業を展開。
7	LVMH LVMH モエ ヘネシー・ルイヴィトン	多角化した高級品のグループ。ワインやコニャックなどの酒類をはじめ、香水、化粧品、旅行かばん、時計・宝石類の製造・販売を手掛ける。
8	資生堂	化粧品、トイレットリー製品を製造販売。欧米、中国をはじめとした海外では高級化粧品中心に展開。中国専用高級化粧品ブランド「オブレ」を開発。
9	Marriott International-CL A マリオット・インターナショナル	世界的なホテル経営、フランチャイズ会社。各種商標を用いて、宿泊施設などの施設をフランチャイズ化する。
10	Apple Inc アップル	通信機器メーカー。パソコンおよび関連製品と移動通信機器、各種関連ソフトウェア、サービス、周辺機器、ネットワーク・ソリューションのデザイン、製造、販売を手掛ける。製品は、オンライン・ストア、自社小売店、自社販売員、サードパーティ卸売り、再販業者を通して販売される。

(出所) 組入上位10銘柄の解説は、ブルームバーグの情報ないピクテ投信投資顧問株式会社の情報提供に基づき野村アセットマネジメントが作成しています。

(注) 当資料はファンドの組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様にご帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
一般社団法人投資信託協会会員 / 一般社団法人日本投資顧問業協会会員  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

# 野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Aコース／Bコース

## お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。  
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。